

2022/07/19

2022 年度第 2 回若手研究者渡航費助成の募集について

若手研究者渡航費助成金選考委員長 河合剛太

2022 年 11月1日～2023 年 2月28日の間に開催される NMR に関連する国際会議に参加される若手研究者で、渡航費助成金を希望する方を募集します。渡航の難しい状況となっておりますが、機会のある方はふるってご応募ください。オンライン学会参加も登録費補助を認めます。

◆応募資格

- 応募時に学会費を納入済みの日本核磁気共鳴学会会員であり、35 歳以下であること。
- 大学院生、博士研究員、およびそれに準ずる者であること。
- 他の旅費補助金を受けていないこと（本助成金で不足分を所属の研究室等で補填することは可とする）。
- 所属する研究室において選考を経た後、同じ国際会議に対して 1 名のみが応募すること。

◆応募方法

1. 応募書類

- 若手研究者渡航費助成金応募申請書（様式指定、推薦書、応募理由を記入のこと）
- 略歴（様式自由）
- 学会発表、論文リスト（様式自由）
- 参加予定の国際会議の発表要旨

以上の書類を電子メールの添付ファイル（Word 形式）として若手研究者渡航助成金選考委員長 河合剛太（gota.kawai@p.chibakoudai.jp）まで送付して下さい。なお、若手研究者渡航費助成金応募申請書（Word 形式）はホームページよりダウンロードして下さい。

2. 応募締め切り 10月6日（木）締め切り厳守

選考方法

若手研究者渡航費助成金選考委員において若干名の援助金受領者を選考し、その結果を会長名で本人宛に通知します。受領者は学会終了後すみやかに参加報告書を選考委員長宛てに提出してください。また受領者は NMR 討論会において賞状をもって顕彰します。採択件数は年間 5 件程度とします。

助成額 1 件あたり 10 万円の助成額とします。助成金の贈呈は参加報告書と銀行口座番号の提出後となります。

所属の大学等で間接経費のオーバーヘッド等がある場合には、免除願を学会から発行しますので個別にご相談ください。詳細は学会ホームページ（<http://www.nmrj.jp/index.php>）をご覧ください。

参考のため、本期間に開催される国際会議等の例を下にあげます。これら以外でも本助成の趣旨に適合する国際会議であれば応募できます。

THE 17TH PACIFIC POLYMER CONFERENCE, 11-14 December 2022, Brisbane, Australia,
<https://ppc17.com.au/>

India|EMBO Lecture Course, Structure, dynamics and interactions in biomolecular systems using NMR spectroscopy, 12-16 December 2022, Berhampur, India,
<https://meetings.embo.org/event/21-nmr>